

【プレゼンテーション資料】

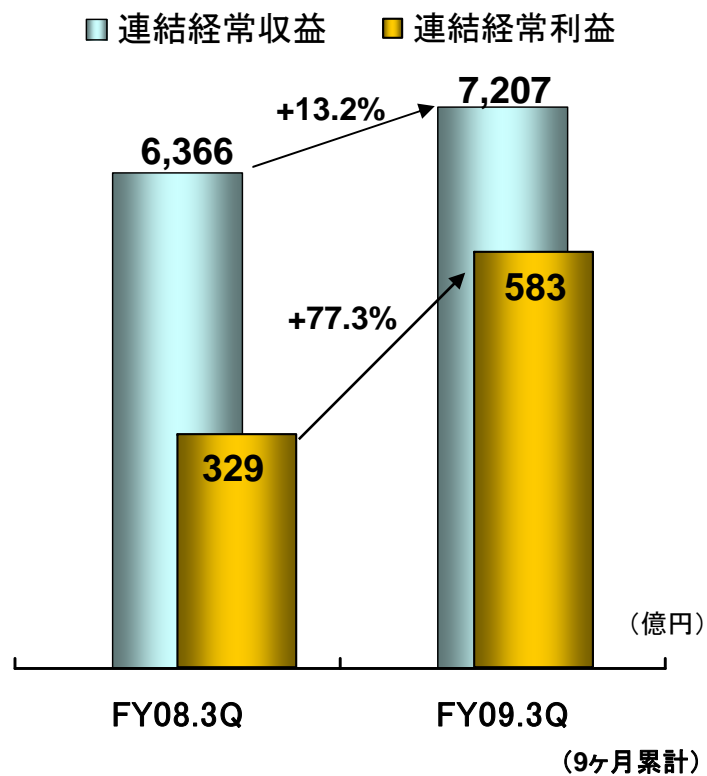
2009年度第3四半期 連結業績のご説明

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
2010年2月12日

免責事項:

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況などに関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭または書面による見通し情報は、現在入手可能な情報から得られた当社グループの経営者の判断にもとづいています。実際の業績は、様々なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しに依拠することは控えるようお願いします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社グループが将来の見通しを見直すとは限りません。また、このプレゼンテーション資料は日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものではありません。

連結業績ハイライト



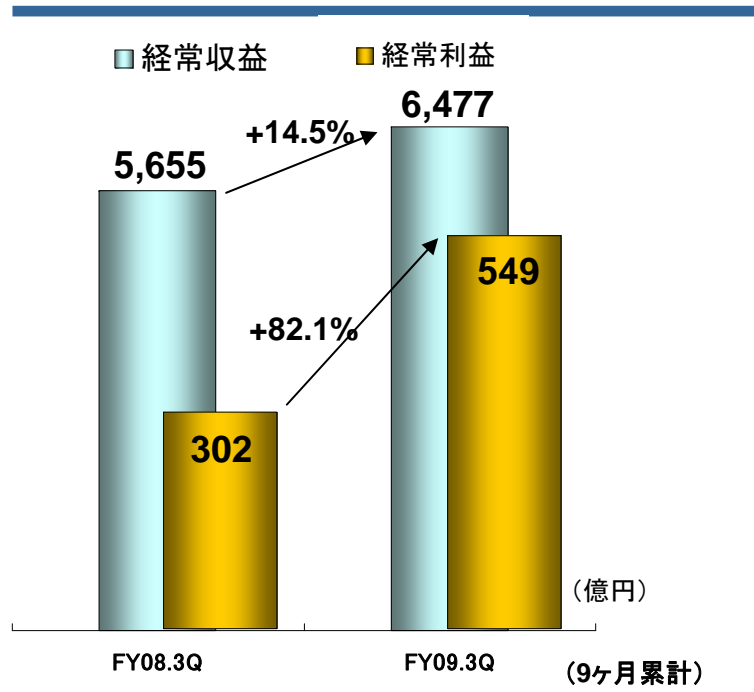
	(億円)	FY08.3Q (9ヶ月累計)	FY09.3Q (9ヶ月累計)	前年同期比	
				増減	増減率
生命保険事業	経常収益	5,658	6,479	+821	+14.5%
	経常利益	303	548	+245	+80.7%
損害保険事業	経常収益	461	509	+48	+10.4%
	経常利益	14	18	+3	+24.2%
銀行事業	経常収益	255	229	▲25	▲10.1%
	経常利益	9	15	+5	+59.7%
全社又は消去	経常収益	▲8	▲11	▲2	—
	経常利益	0	0	▲0	▲15.4%
SFHG連結	経常収益	6,366	7,207	+840	+13.2%
	経常利益	329	583	+254	+77.3%
	四半期純利益	205	338	+132	+64.5%

SFHG 連結	(億円)	08.12末	09.3末	09.12末	前年度末比	
		増減	増減率	増減	増減率	
	総資産	52,622	53,136	58,043	+4,906	+9.2%
	純資産	2,084	2,048	2,610	+561	+27.4%

金額は単位未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

- 生命保険事業では、保有契約高の堅調な推移により保険料等収入が増加したこと、比較的良好な金融市場環境下において資産運用収益が増加したことにより、経常収益は増加。経常利益は、保険料等収入の増加、一般勘定資産の運用益の増加、変額保険の最低保証にかかる責任準備金繰入額が戻し入れに転じたことなどにより増加。なお、前年同期においては、危険準備金および価格変動準備金を取り崩したが今年度は繰り入れになった。
- 損害保険事業では、主力の自動車保険で保有契約件数が伸張したことによる正味収入保険料の増加により経常収益は増加。経常利益は、正味損害率が上昇するも、保険料収入の増加および正味事業費率の低下などにより増加。
- 銀行事業では、経常収益は世界的な金利低下の影響により減少したものの、資金調達費用の減少および住宅ローンの順調な増加等により資金運用収支が増加したことから、経常利益は増加。
- 連結経常収益は、前年同期比13.2%増加の7,207億円。連結経常利益は、前年同期比77.3%増加の583億円。四半期純利益は、前年同期比64.5%増加の338億円。

ソニー生命 業績ハイライト(単体)



【ソニー生命】

- ◆ 前年同期比 増収増益
- ◆ 保有契約高の堅調な推移により保険料等収入が増加
- ◆ 資産運用収益は増加
- ◆ 経常利益は、保険料等収入の増加、一般勘定資産の運用益の増加、変額保険の最低保証にかかる責任準備金繰入額が戻入に転じたことにより増加

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

(億円) / (9ヶ月累計)	FY08.3Q	FY09.3Q	前年同期比	
経常収益	5,655	6,477	+821	+14.5%
保険料等収入	4,896	5,121	+225	+4.6%
資産運用収益	722	1,302	+579	+80.3%
うち利息及び配当金等収入	408	509	+101	+24.8%
うち金銭の信託運用益	39	132	+92	+234.3%
うち有価証券売却益	208	145	▲63	▲30.3%
うち特別勘定資産運用益	—	503	+503	—
経常費用	5,353	5,927	+573	+10.7%
保険金等支払金	1,983	2,047	+64	+3.3%
責任準備金等繰入額	1,539	2,900	+1,360	+88.4%
資産運用費用	1,041	163	▲878	▲84.3%
うち有価証券売却損	122	80	▲41	▲34.2%
うち有価証券評価損	173	—	▲173	▲100%
うち特別勘定資産運用損	666	—	▲666	▲100%
事業費	697	709	+12	+1.9%
経常利益	302	549	+247	+82.1%
四半期純利益	220	321	+100	+45.5%

(億円)	08.12末	09.3末	09.12末	前年度末比	
有価証券残高	24,374	28,196	32,941	+4,745	+16.8%
責任準備金残高	35,277	35,923	38,807	+2,884	+8.0%
純資産額	1,496	1,407	1,842	+435	+30.9%
その他有価証券評価差額金	246	40	223	+183	+457.3%
総資産額	37,587	38,109	41,434	+3,325	+8.7%
特別勘定資産	2,736	2,751	3,518	+766	+27.9%

ソニー生命 主要業績指標(単体)



(単位:億円)	FY08.3Q (9ヶ月累計)	FY09.3Q (9ヶ月累計)	増減率
新契約高	29,936	30,204	+0.9%
解約・失効高	15,579	17,254	+10.7%
解約・失効率	4.95%	5.31%	+0.36pt
保有契約高	324,066	332,494	+2.6%
新契約年換算保険料	477	506	+6.1%
うち第三分野	103	122	+18.4%
保有契約年換算保険料	5,461	5,662	+3.7%
うち第三分野	1,260	1,315	+4.4%

<主な増減要因>

◆ 2009年11月発売の「家族収入保険」の優良体・非喫煙者割引特則の販売が好調。一部お客様において、より合理的な保険商品への買い替えが進んだ影響等があったものと分析。

◆ 2009年4月発売の、がん入院保険の販売好調の効果などにより第三分野が大幅に増加。

(単位:億円)	FY08.3Q (9ヶ月累計)	FY09.3Q (9ヶ月累計)	増減率
資産運用損益(一般勘定)	347	634	+82.6%
基礎利益	226	451	+99.4%
逆ざや額	163	122	▲25.2%

◆ 利息及び配当金等収入の増加、有価証券売却益の増加などにより、増加。

◆ 保険料等収入の増加、利息及び配当金等収入の増加、変額保険の最低保証にかかる責任準備金繰入額が戻し入れに転じたことなどにより増加。

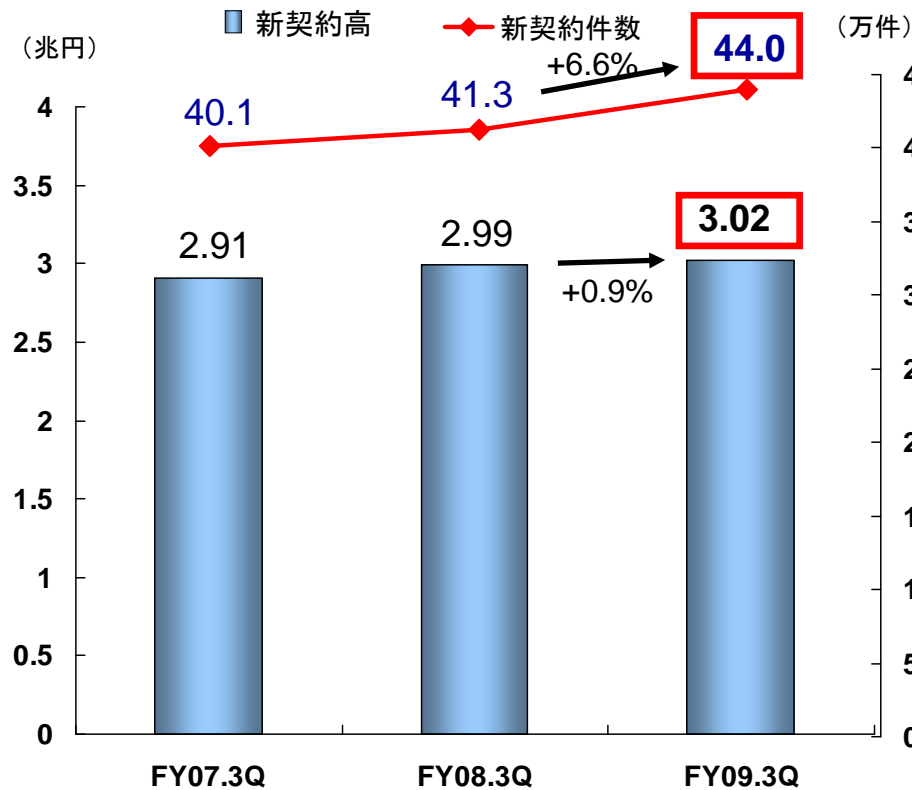
※新契約高、解約・失効高、解約・失効率、保有契約高、新契約年換算保険料、保有契約年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計です。解約・失効率は、復活契約を失効と相殺せずに算出しています。

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(1)

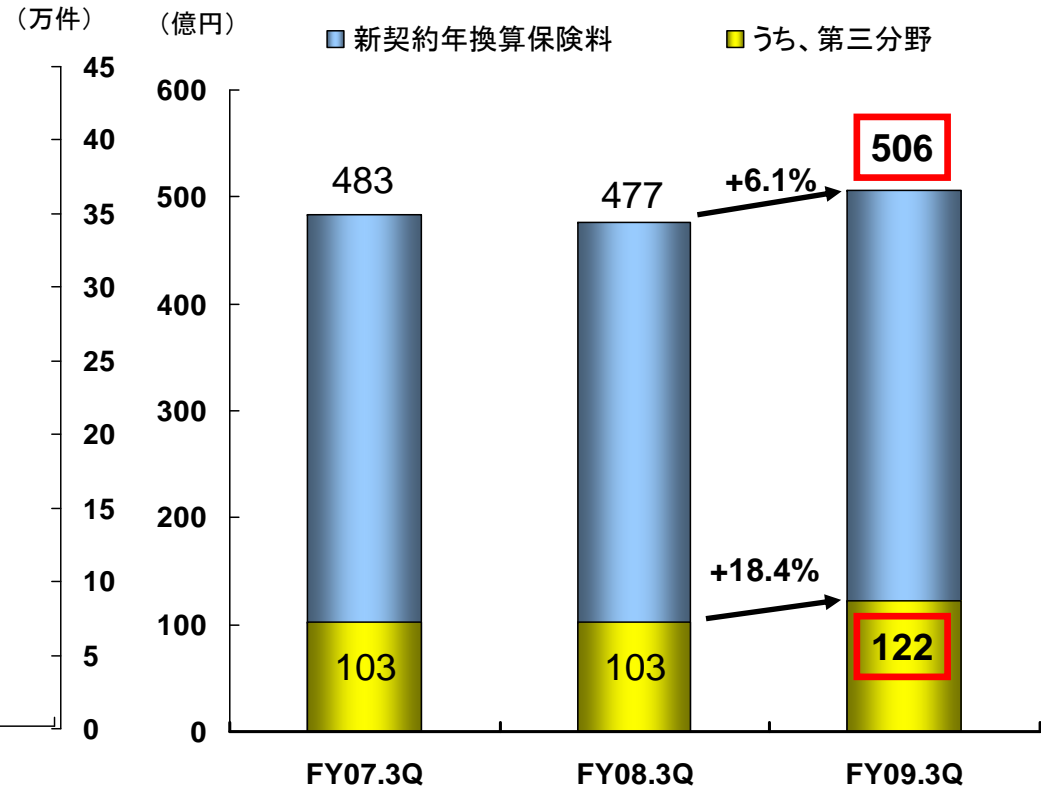
新契約高・件数 (個人保険+個人年金保険)

<9ヶ月累計>



新契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)

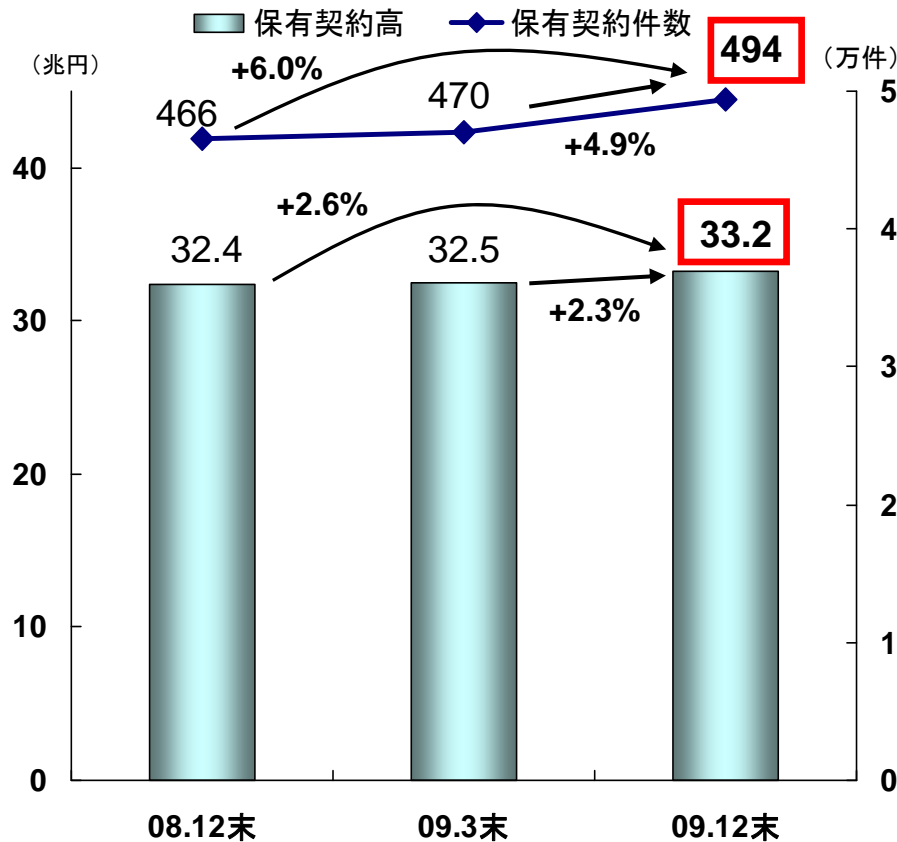
<9ヶ月累計>



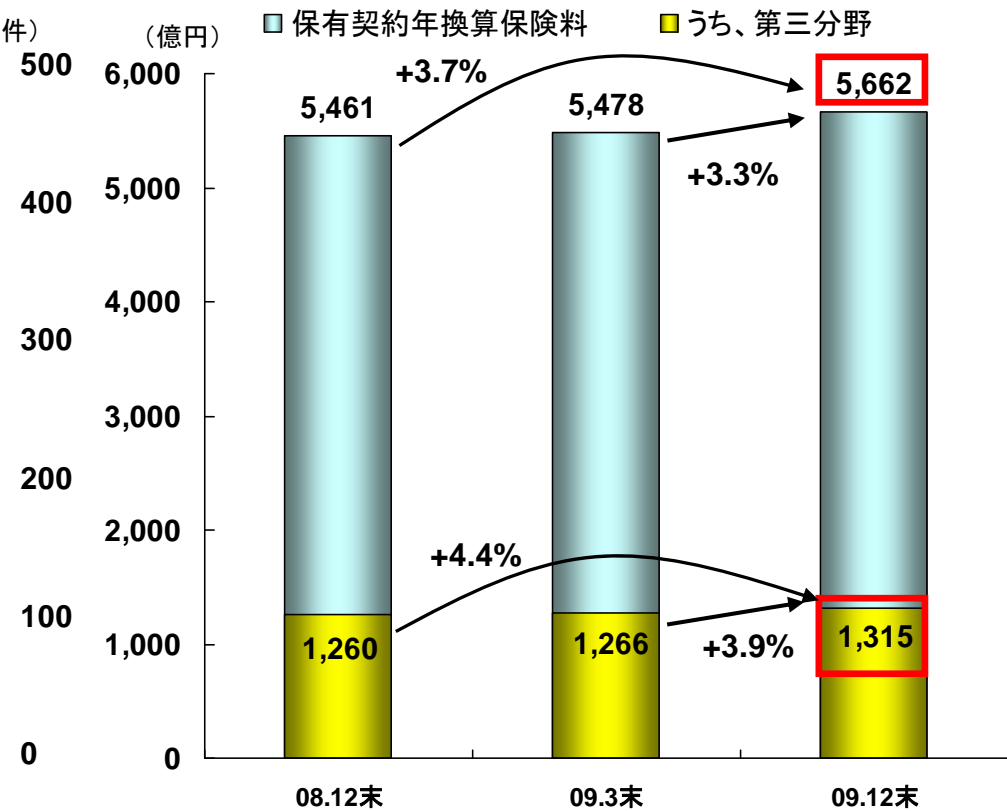
新契約高は百億円未満切捨て、新契約年換算保険料は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(2)

保有契約高・件数 (個人保険+個人年金保険)



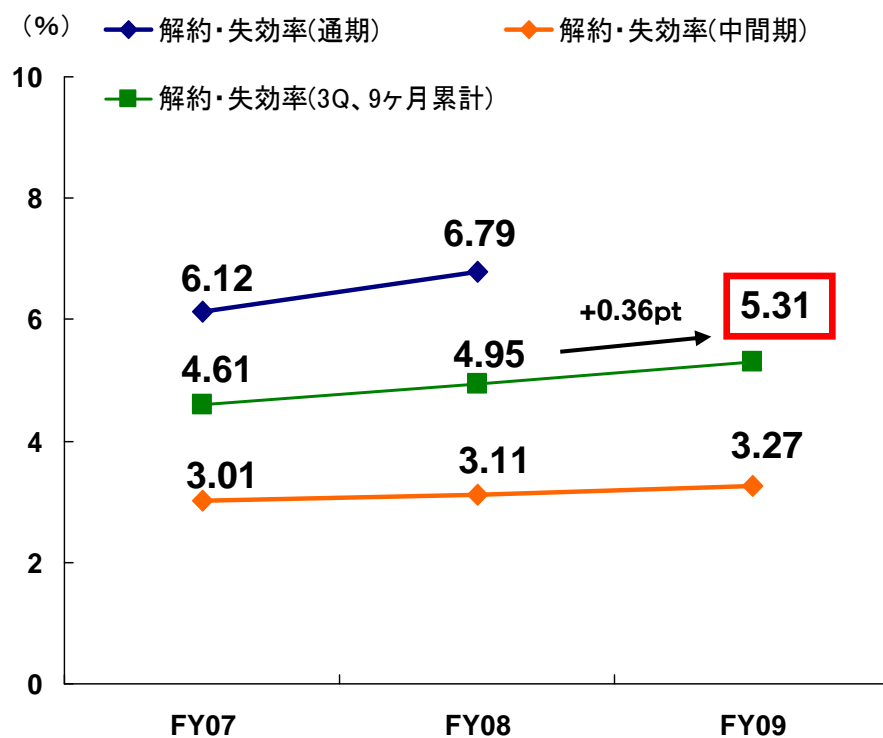
保有契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)



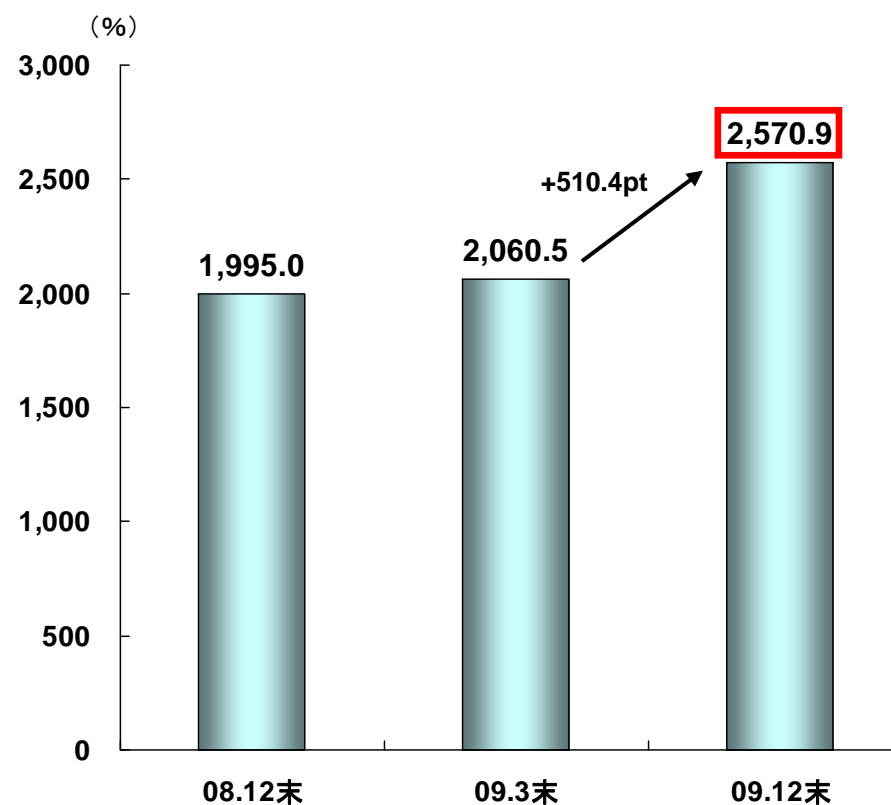
保有契約高は千億円未満切捨て、保有契約年換算保険料は億円未満切捨て、件数は万件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(3)

解約・失効率* (個人保険+個人年金保険) <通期・中間期・第3四半期(9ヶ月累計)>



ソルベンシー・マージン比率

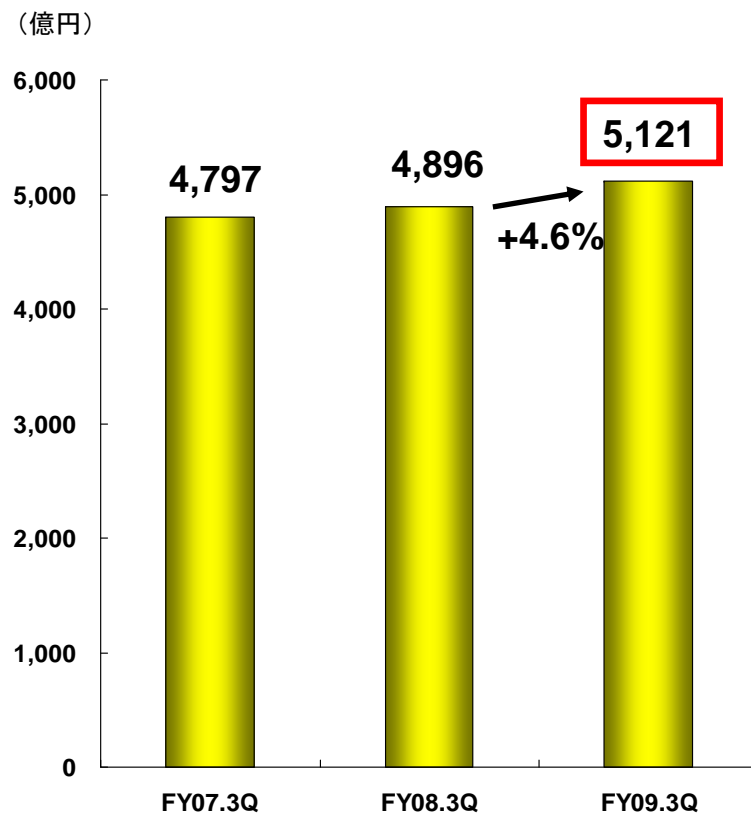


*解約・失効率は、復活契約を失効と相殺せずに算出した数値です。

ソニー生命の業績(4)

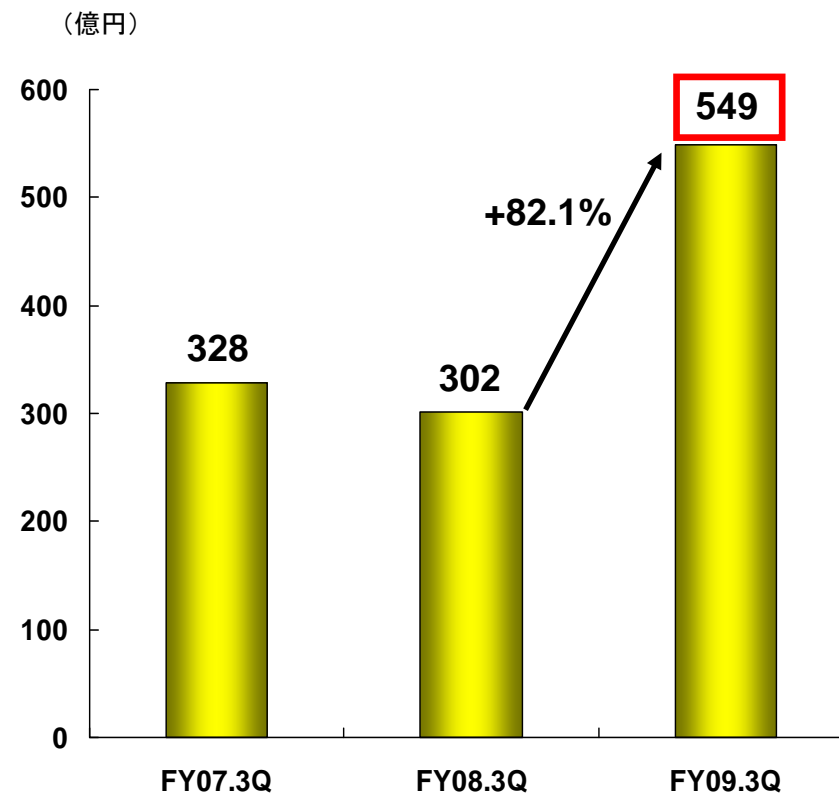
保険料等収入

<9ヶ月累計>



経常利益

<9ヶ月累計>

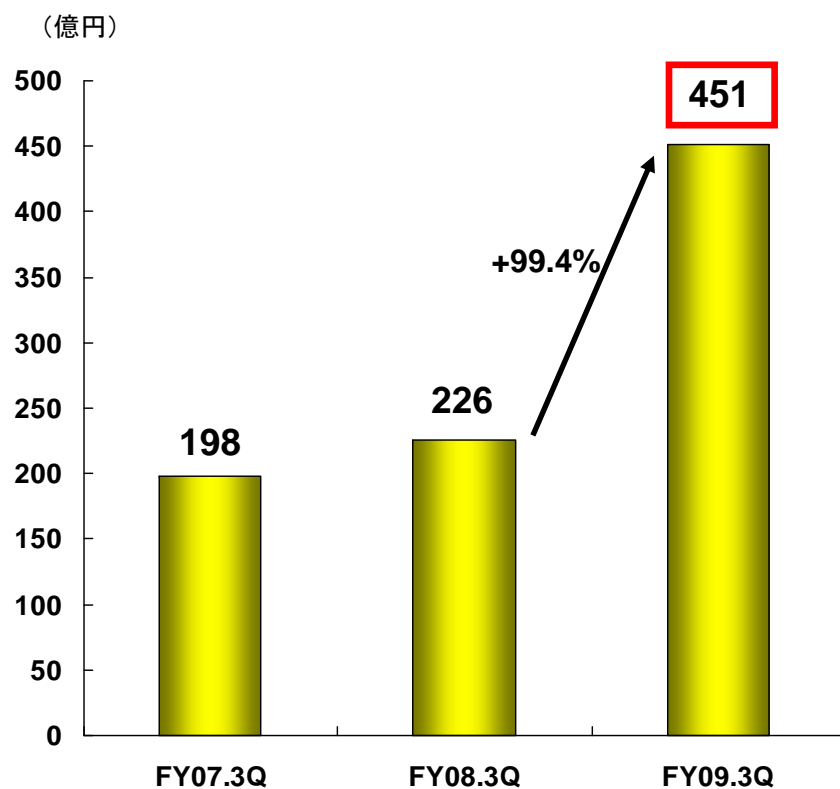


金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(5)

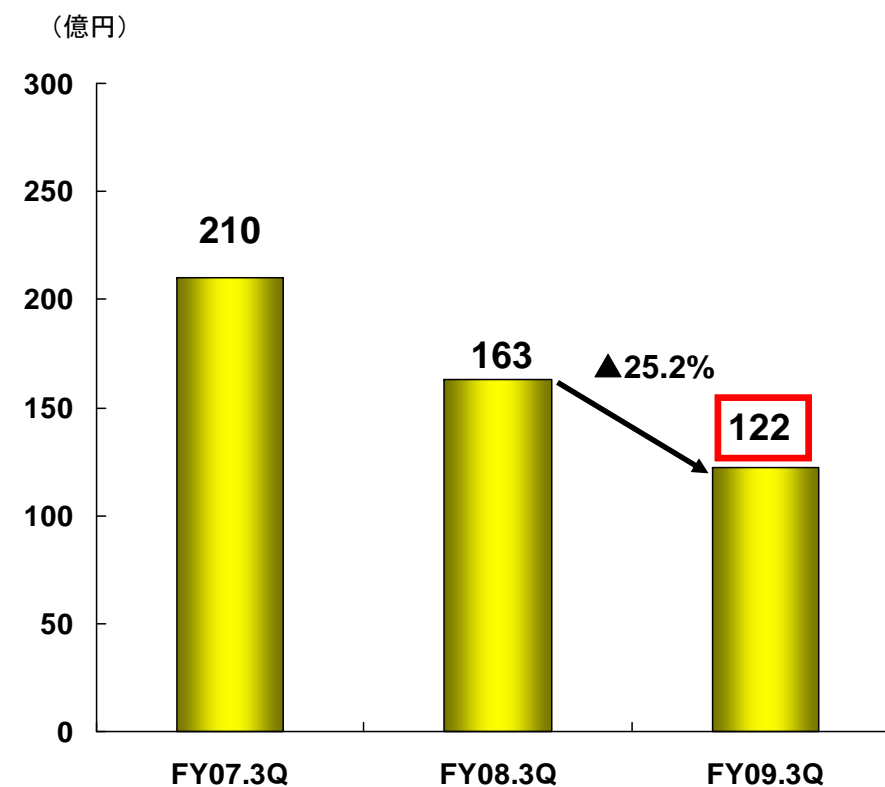
基礎利益

<9ヶ月累計>



逆ざや額

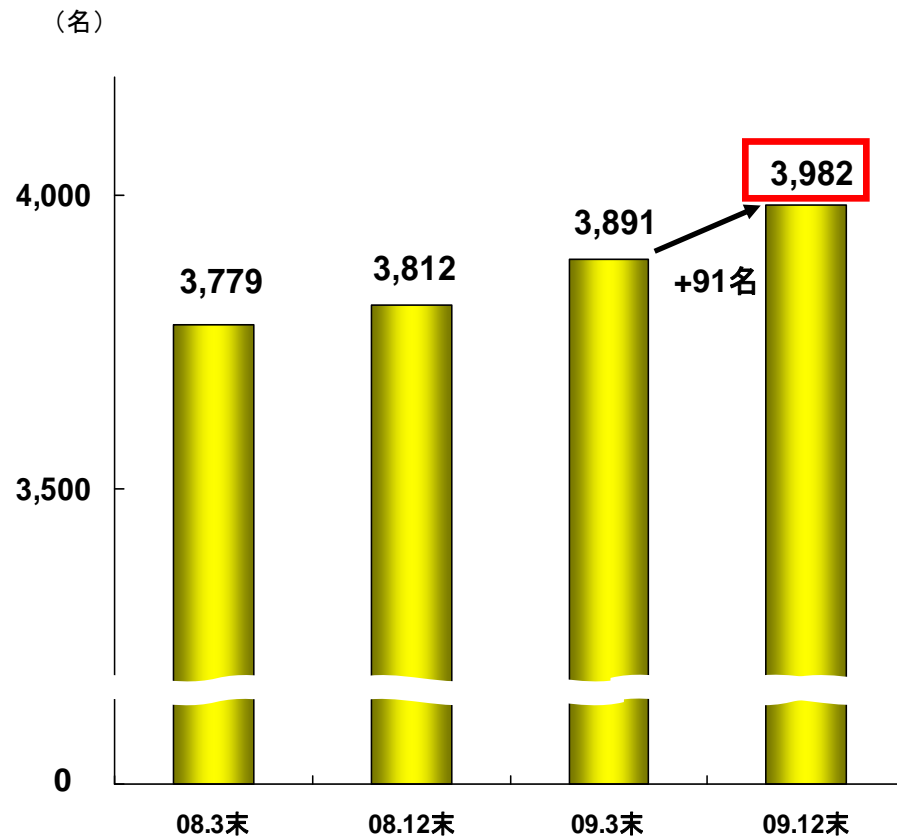
<9ヶ月累計>



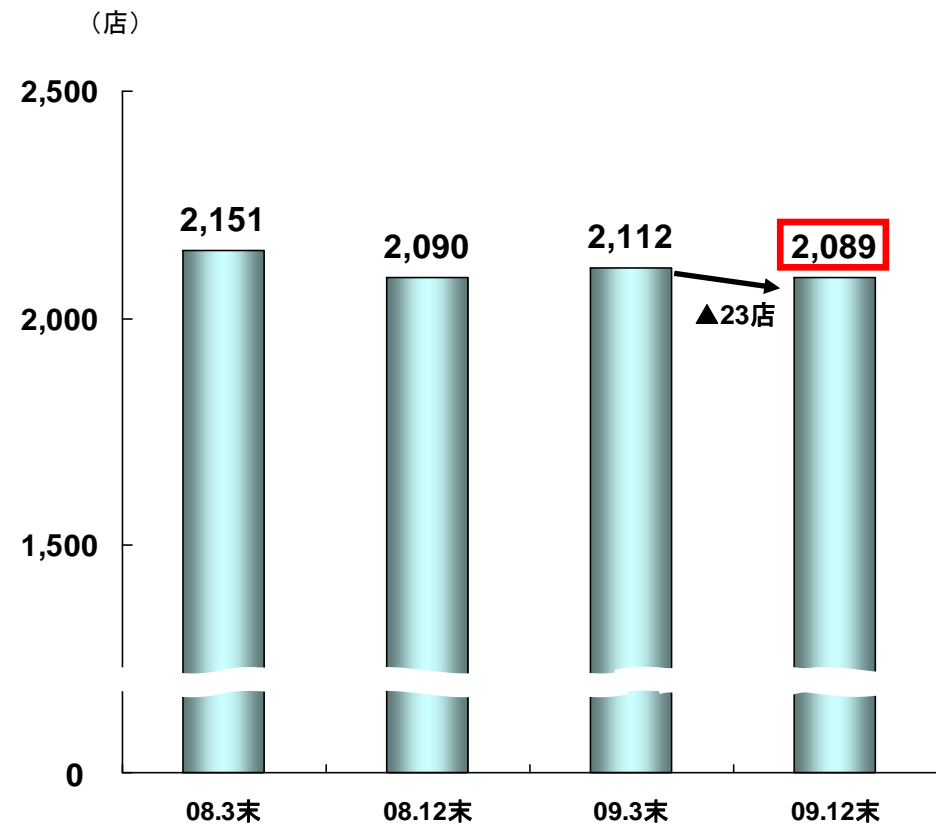
金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(6)

ライフプランナー在籍数



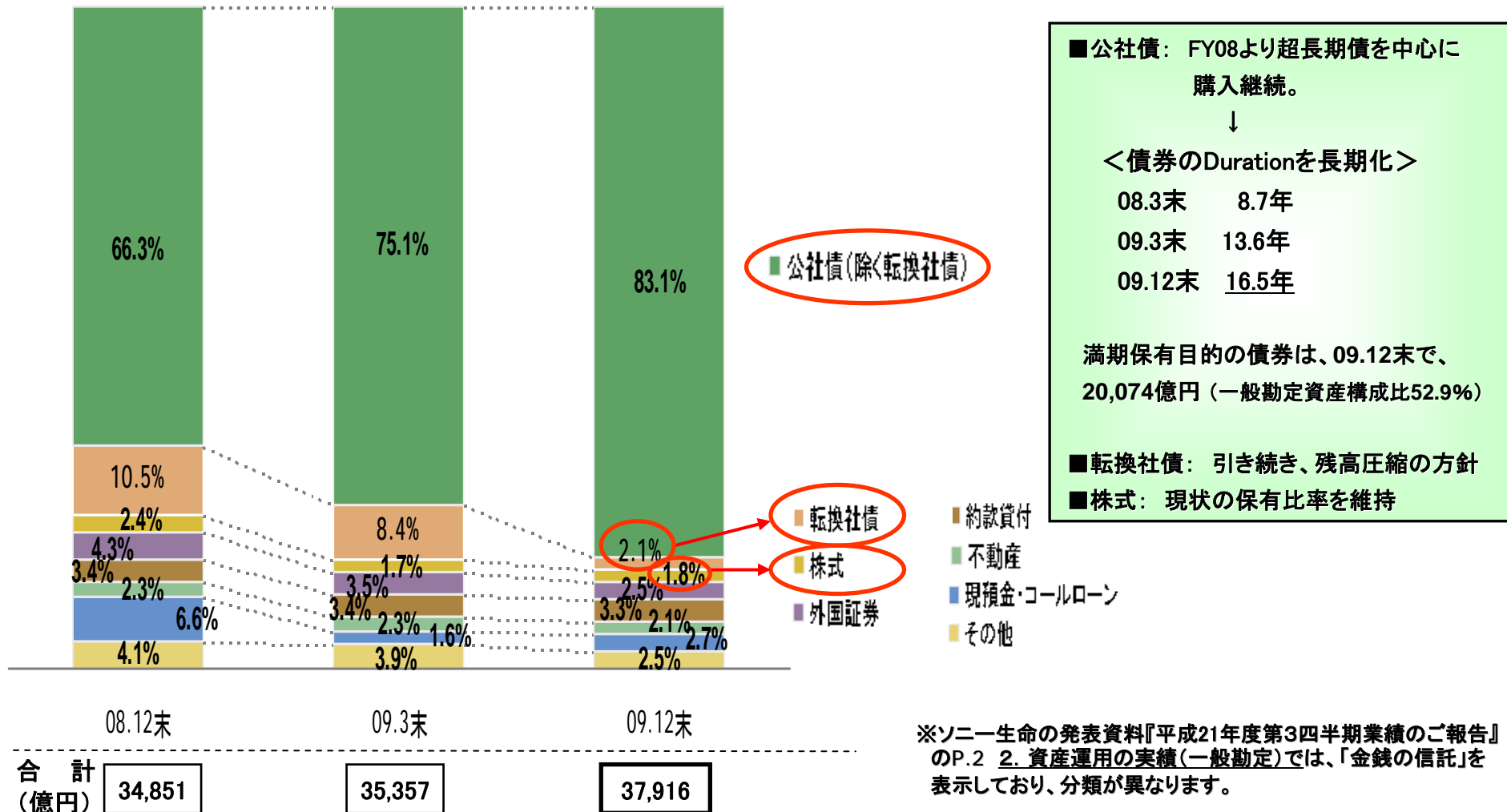
代理店数



ソニー生命の業績(7)

一般勘定資産の内訳【実質ベース】

■ 金銭の信託で運用されている有価証券(公社債、転換社債、株式等)の残高を、各運用資産分類に合算して表示



ソニー生命の業績(8)

時価のあるその他有価証券の差損益

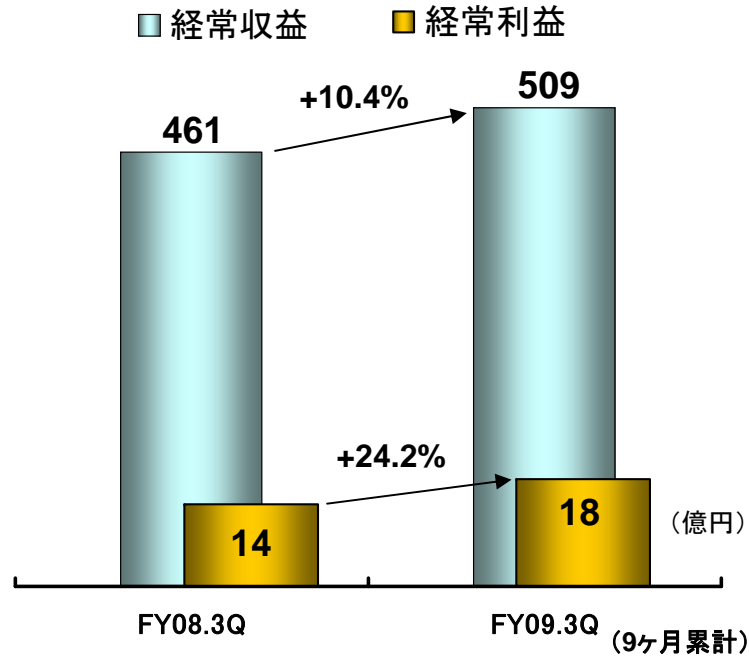
(億円)

	08.12末	09.3末	09.12末	前年度末比
公社債	588	269	452	+182
うち転換社債	▲226	▲212	9	+221
株式	33	14	65	+51
外国証券	▲61	▲36	▲7	+29
その他証券	▲0	▲5	12	+17
合計	560	242	523	+281

金額は億円未満切捨て

※金銭の信託に含まれているものも含む。売買目的有価証券および満期保有目的債券の含み損79億円は含まず。
 ※2009年12月末時点で、ソニー生命が保有する転換社債の加重平均価格は98.0円、平均残存期間は2.2年(プット条項を行使した場合の平均残存期間は1.7年)

ソニー損保 業績ハイライト



(億円)	FY08.3Q (9ヶ月累計)	FY09.3Q (9ヶ月累計)	前年同期比	
			増減	増減率
経常収益	461	509	+48	+10.4%
保険引受収益	456	504	+48	+10.5%
資産運用収益	5	5	+0	+1.5%
経常費用	446	491	+44	+10.0%
保険引受費用	335	371	+36	+11.0%
資産運用費用	1	0	▲1	▲88.7%
営業費及び一般管理費	110	119	+8	+8.0%
経常利益	14	18	+3	+24.2%
四半期純利益(▲は純損失)	▲19	11	+31	-

【ソニー損保】

- ◆ 前年同期比 増収増益。
- ◆ 経常収益は前年同期比10.4%増の509億円。正味収入保険料は、主力の自動車保険で保有契約件数が伸張したことにより、前年同期比10.6%増の503億円。
- ◆ 経常利益は前年同期比24.2%増の18億円。上記増収と事業費率の低下などによる。

(億円)	08.12末	09.3末	09.12末	前年度末比	
責任準備金残高	490	507	570	+62	+12.4%
純資産額	133	136	150	+13	+10.1%
その他有価証券評価差額金	▲1	▲1	0	+1	-
総資産額	822	866	947	+80	+9.3%

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー損保 主要業績指標

(単位: 億円)

	FY08.3Q (9ヶ月累計)	FY09.3Q (9ヶ月累計)	増減率
元受正味保険料	453	501	+10.5%
正味収入保険料	455	503	+10.6%
正味支払保険金	220	253	+15.0%
保険引受利益	10	13	+ 26.1%
正味損害率	54.4%	56.3%	+1.9pt
正味事業費率	25.9%	25.5%	▲0.4pt
コンバインド・レシオ	80.3%	81.8%	+1.5pt

※正味事業費率＝保険引受に係る事業費÷正味収入保険料

※正味損害率＝(正味支払保険金＋損害調査費)÷正味収入保険料

	08.12末	09.3末	09.12末	前年度末比	
				増減数	増減率
保有契約件数	112万件	115万件	125万件	+10万件	+8.4%
ソルベンシー・マージン比率	-	993.0%	1,031.7%	-	+38.7 pt

※保有契約件数は、自動車保険とガン重点医療保険の合算値。両方で正味収入保険料の99%を占める

金額は億円未満切捨て、件数は1万件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー損保 種目別保険引受の状況

元受正味保険料

	FY08.3Q (9ヶ月累計)	FY09.3Q (9ヶ月累計)	増減率
火災	265	215	▲18.9%
海上	-	-	-
傷害	4,959	5,187	+4.6%
自動車	40,152	44,731	+11.4%
自賠責	-	-	-
合計	45,377	50,133	+10.5%

正味収入保険料

(単位:百万円)

	FY08.3Q (9ヶ月累計)	FY09.3Q (9ヶ月累計)	増減率
火災	13	9	▲24.7%
海上	32	▲2	▲106.6%
傷害	5,159	5,360	+3.9%
自動車	39,997	44,557	+11.4%
自賠責	378	468	+23.7%
合計	45,580	50,393	+10.6%

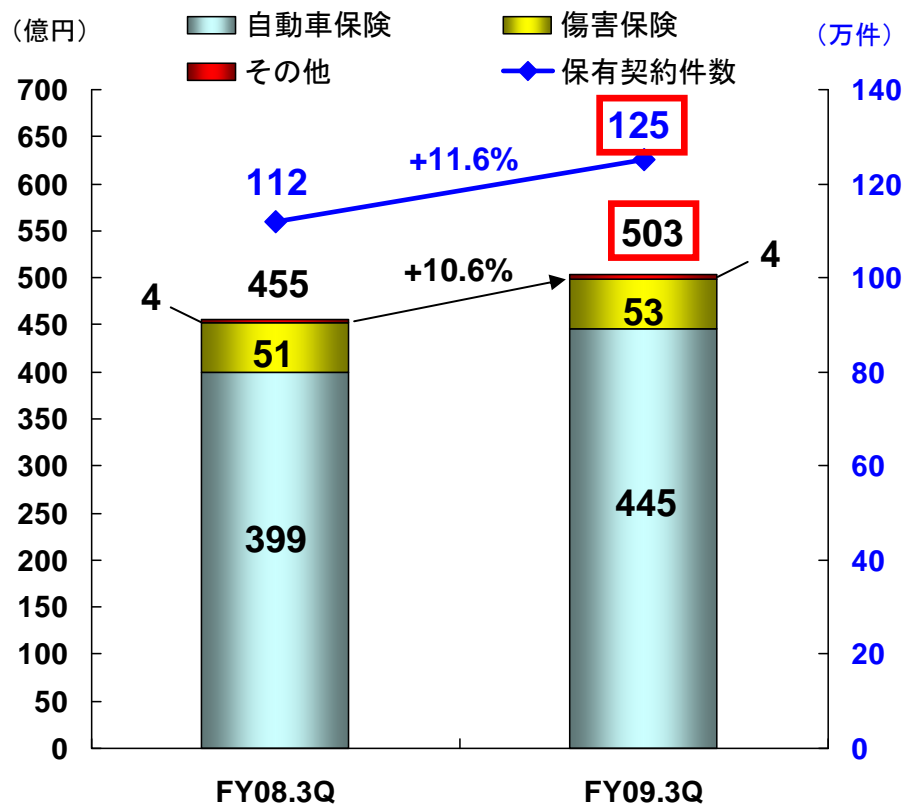
正味支払保険金

	FY08.3Q (9ヶ月累計)	FY09.3Q (9ヶ月累計)	増減率
火災	0	0	+3.5%
海上	11	2	▲79.7%
傷害	1,001	1,106	+10.5%
自動車	20,715	23,891	+15.3%
自賠責	363	399	+9.9%
合計	22,092	25,399	+15.0%

金額は百万円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

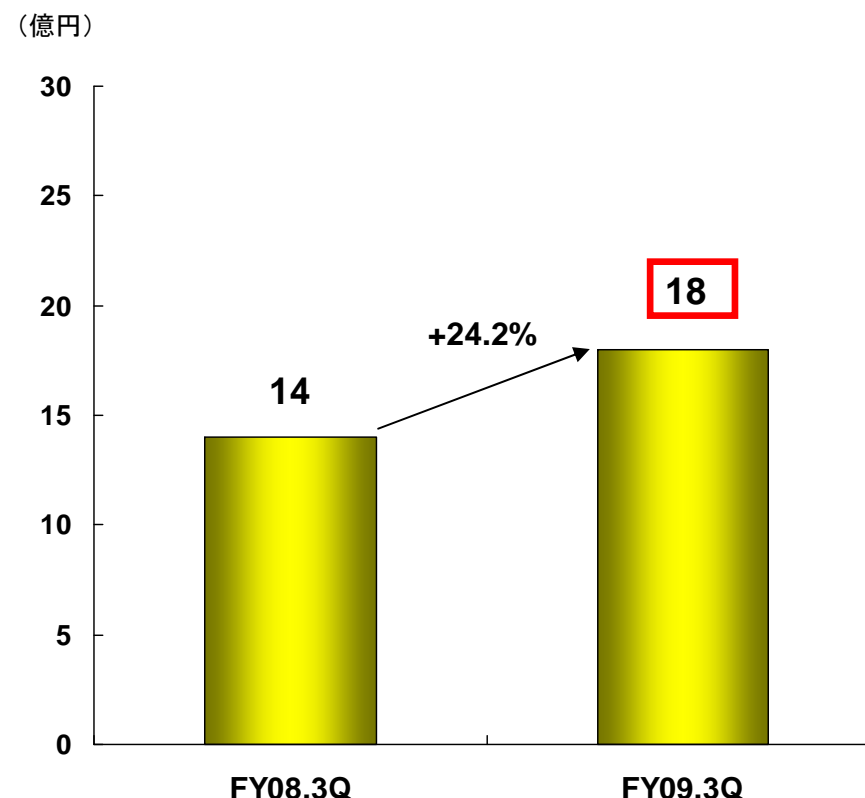
ソニー損保の業績(1)

正味収入保険料と保有契約件数



経常利益

<9ヶ月累計>

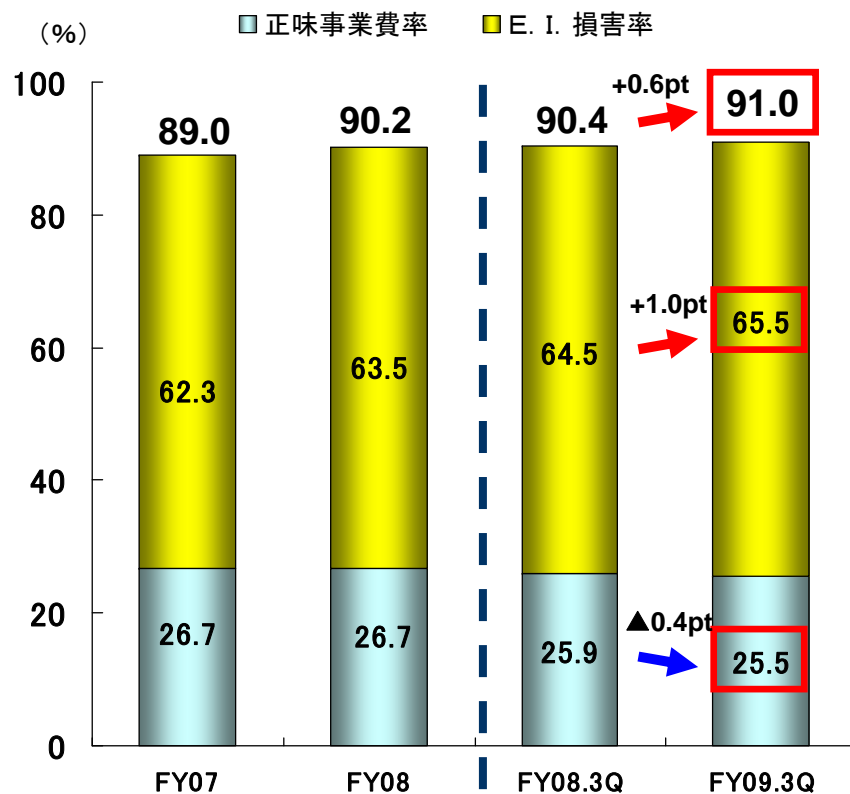


保有契約件数は、自動車保険とガン重点医療保険の合算値。両方で正味収入保険料の99%を占める。傷害保険の9割以上が、ガン重点医療保険である。

金額は億円、件数は万件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー損保の業績(2)

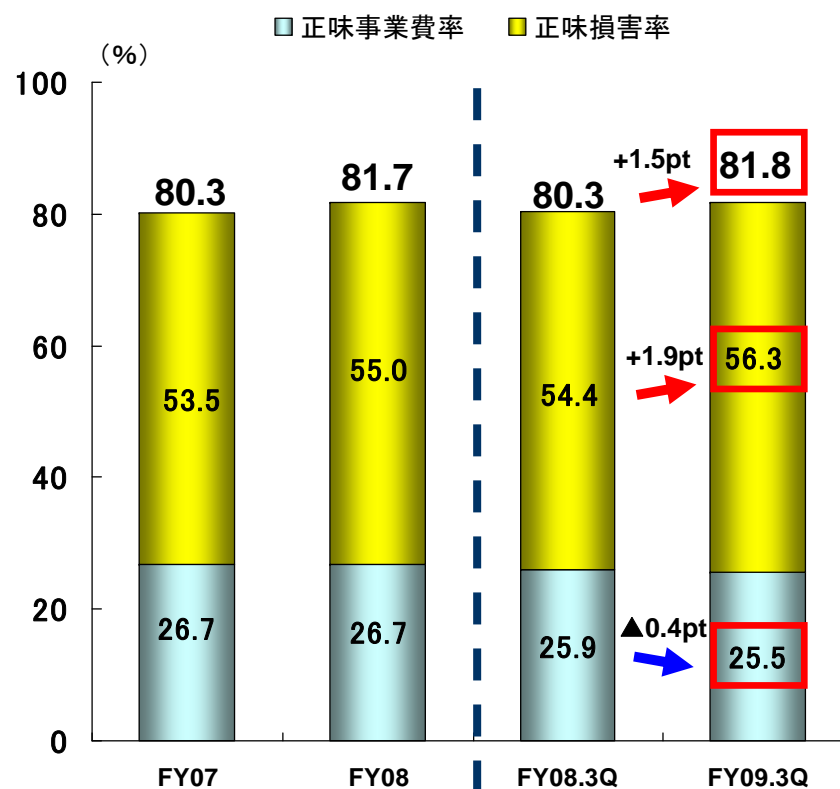
正味事業費率+E.I.損害率



正味事業費率=保険引受に係る事業費÷正味収入保険料
 E.I.損害率=(正味支払保険金+支払備金積増額+損害調査費)÷既経過保険料
 ※除く地震保険、自賠責保険

<参考>

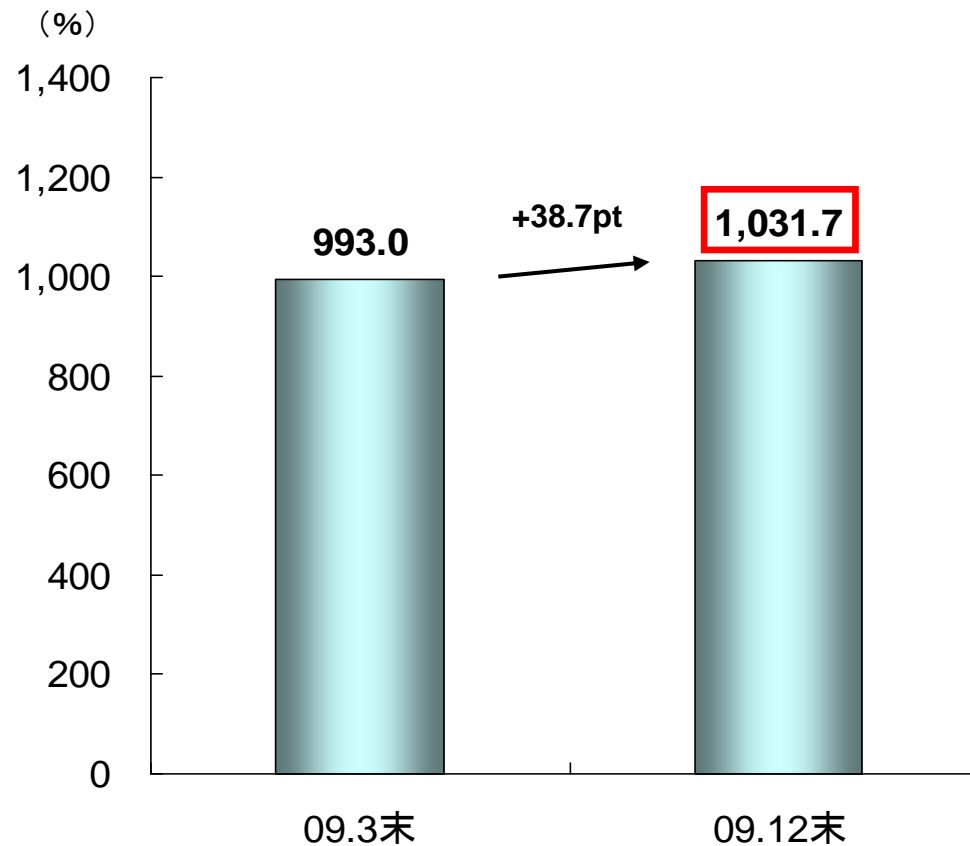
コンバインド・レシオ (正味事業費率+正味損害率)



正味事業費率=保険引受に係る事業費÷正味収入保険料
 正味損害率=(正味支払保険金+損害調査費)÷正味収入保険料

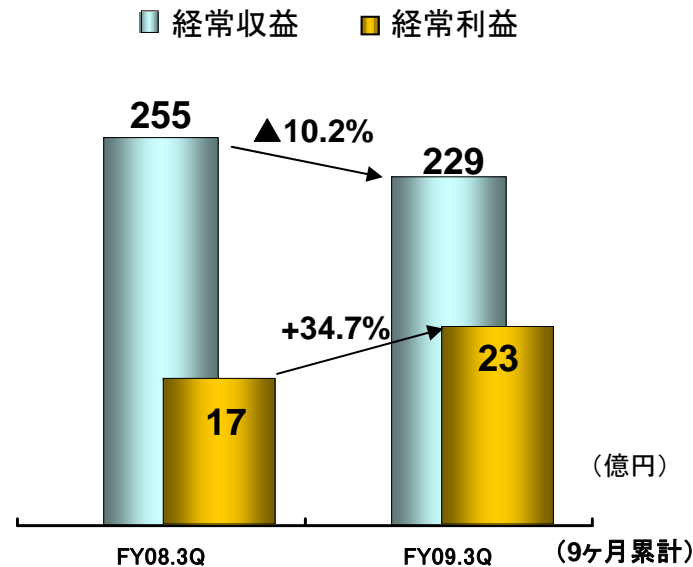
ソニー損保の業績(3)

ソルベンシー・マージン比率



※保険業法施行規則および大蔵省告示の規定に基づいて算出しており、09.12末については、計算の一部を簡便化して算出しています。

ソニー銀行 業績ハイライト(単体)



(億円)	FY08.3Q (9ヶ月累計)	FY09.3Q (9ヶ月累計)	前年同期比	
			増減	増減率
経常収益	255	229	▲25	▲10.2%
業務粗利益	94	110	+16	+17.2%
資金運用収支	38	99	+60	+156.5%
役務取引等収支	2	0	▲2	▲96.6%
その他業務収支	52	11	▲41	▲78.8%
営業経費	76	85	+9	+12.1%
経常利益	17	23	+5	+34.7%
四半期純利益	10	13	+3	+29.8%
業務純益	17	24	+6	+38.8%

【ソニー銀行】

- ◆ 前年同期比 減収増益
- ◆ 業務粗利益は、資金運用収支の増加により、前年同期比16億円増加
 - ・資金運用収支: 預金金利の低下による支払い預金利息の減少、および貸出金利息の増加等により60億円増加
 - ・その他業務収支: 主にヘッジ目的で保有している金融派生商品評価損益の悪化等により41億円減少
- ◆ 四半期純利益は、前年同期比3億円増加
- ◆ 預かり資産残高は前年度末比1,401億円増加

(億円)	08.12末	09.3末	09.12末	前年度末比	
有価証券残高	7,985	8,231	7,832	▲399	▲4.9%
貸出金残高	4,316	4,770	5,626	+855	+17.9%
預金残高	13,392	13,263	14,427	+1,164	+8.8%
預かり資産残高	14,179	14,036	15,438	+1,401	+10.0%
純資産額	406	462	577	+114	+24.8%
その他有価証券評価差額金	▲152	▲96	1	+98	—
総資産額	14,163	14,119	15,622	+1,502	+10.6%

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー銀行 主要業績指標(単体)①



(億円)

	08.12末	09.3末	09.12末	前年度末比	
				増減額・数	増減率
預かり資産残高	14,179	14,036	15,438	+1,401	+10.0%
預金	13,392	13,263	14,427	+1,164	+8.8%
円預金	10,703	10,442	11,221	+779	+7.5%
外貨預金	2,688	2,821	3,206	+385	+13.7%
投資信託	787	772	1,010	+237	+30.7%
貸出金残高	4,316	4,770	5,626	+855	+17.9%
住宅ローン	4,230	4,683	5,444	+760	+16.2%
その他	85	87	182 (*1)	+94	+108.2%
口座数	70.1万件	72.3万件	76.9万件	+4.5万件	+6.3%
自己資本比率(国内基準) (*2)	14.38%	13.37%	13.04%	▲0.33 pt	

(*1) うち100億円は法人向け

(*2) P.25 自己資本比率(国内基準)の推移参照

金額は億円未満切捨て、件数は千件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー銀行 主要業績指標(単体)②



■<ご参考>社内管理ベース

(億円)

<9ヶ月累計>	FY08. 3Q	FY09. 3Q	前年同期比	
業務粗利益	94	110	+16	+17.2%
資金収支*1 ①	89	100	+11	+13.1%
手数料等収支*2 ②	14	9	▲5	▲37.9%
その他収支*3	▲9	0	+10	—
コアベース業務粗利益(A) = ①+②	104	110	+6	+5.8%
営業経費等 ③	76	86	+9	+12.2%
コアベース業務純益 = (A)−③	27	24	▲3	▲11.9%

●社内管理ベース

損益の実態をより適切に表すよう、財務会計ベースに以下の調整を加えたもの

*1 資金収支…資金運用収支+その他業務収支に計上されている実質的な資金運用にかかる損益(為替スワップ収益等)

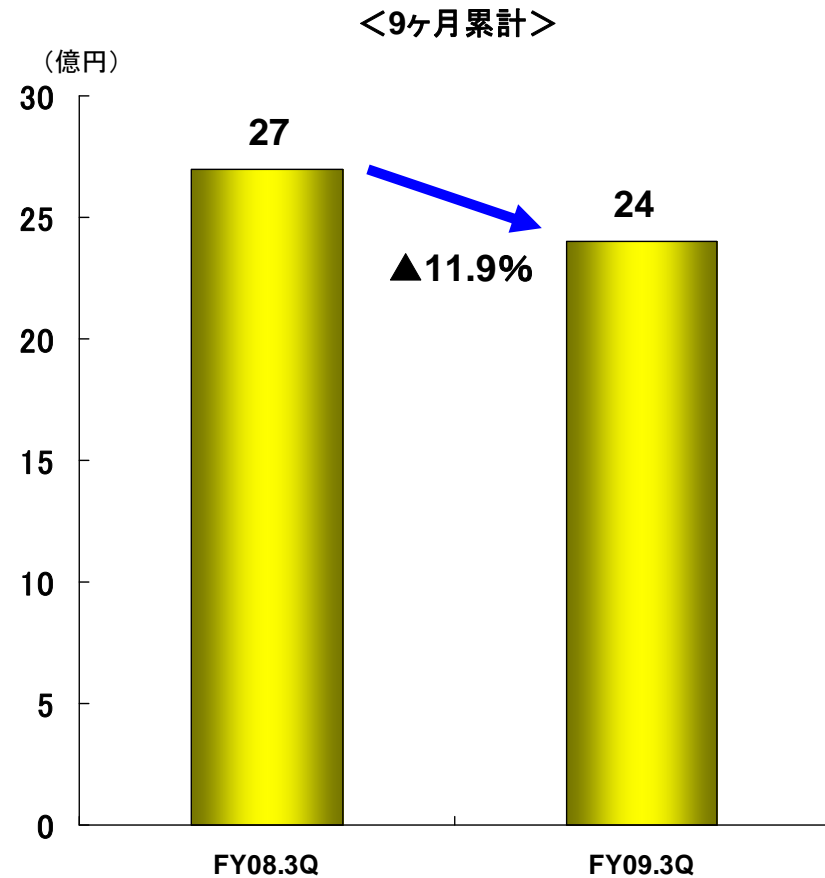
*2 手数料等収支…役務取引等収支+その他業務収支に計上されているお客さまとの外貨売買取引にかかる収益

*3 その他収支…その他業務収支より*1と*2の調整を控除したもの
主な内容は債券関係損益およびデリバティブ関連損益

●コアベース

社内管理ベースのその他収支(主に債券関係損益およびデリバティブ関連損益)を除いたもので、当社の基礎的な収益を表すもの

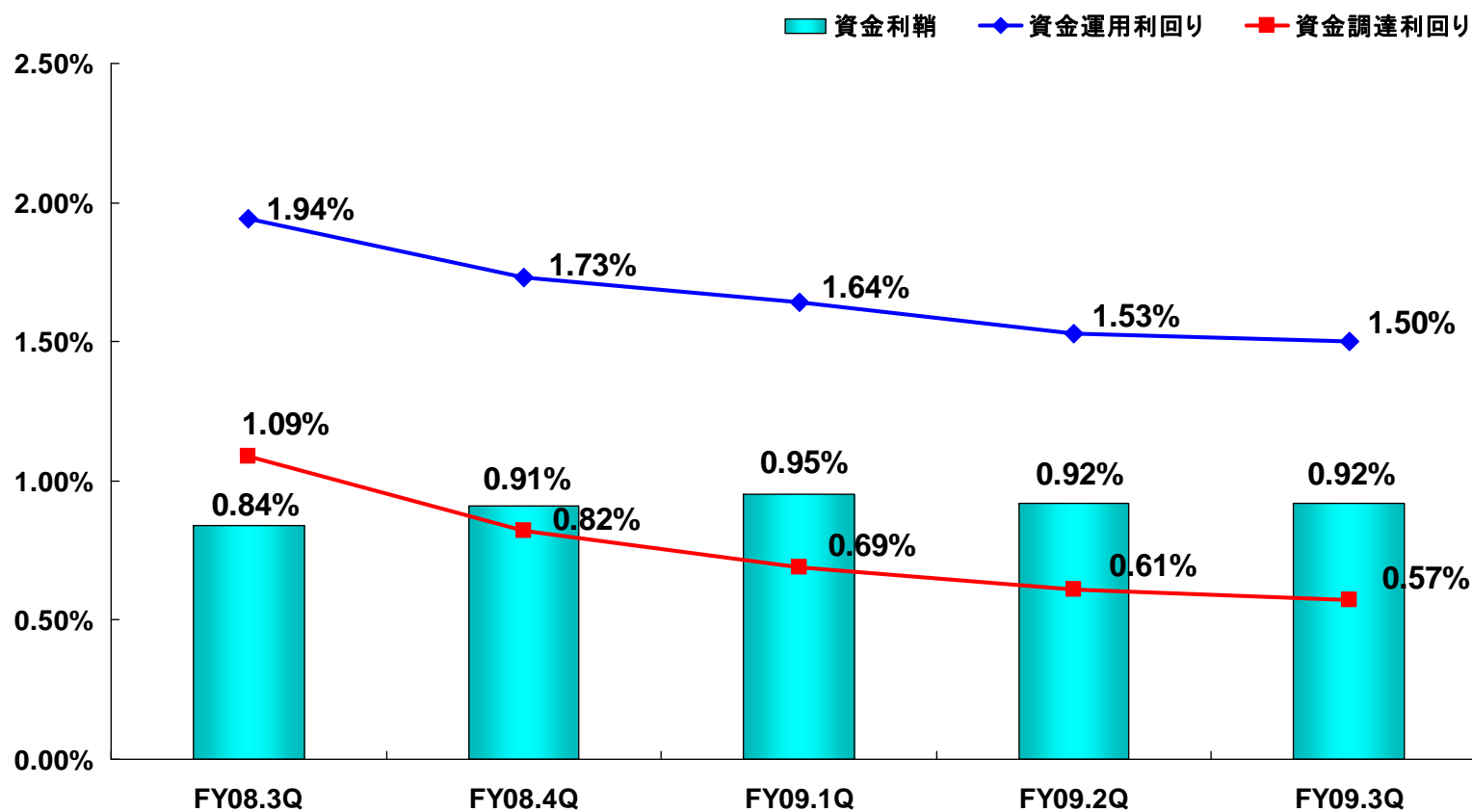
<ご参考>コアベース業務純益



金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー銀行の業績(1)

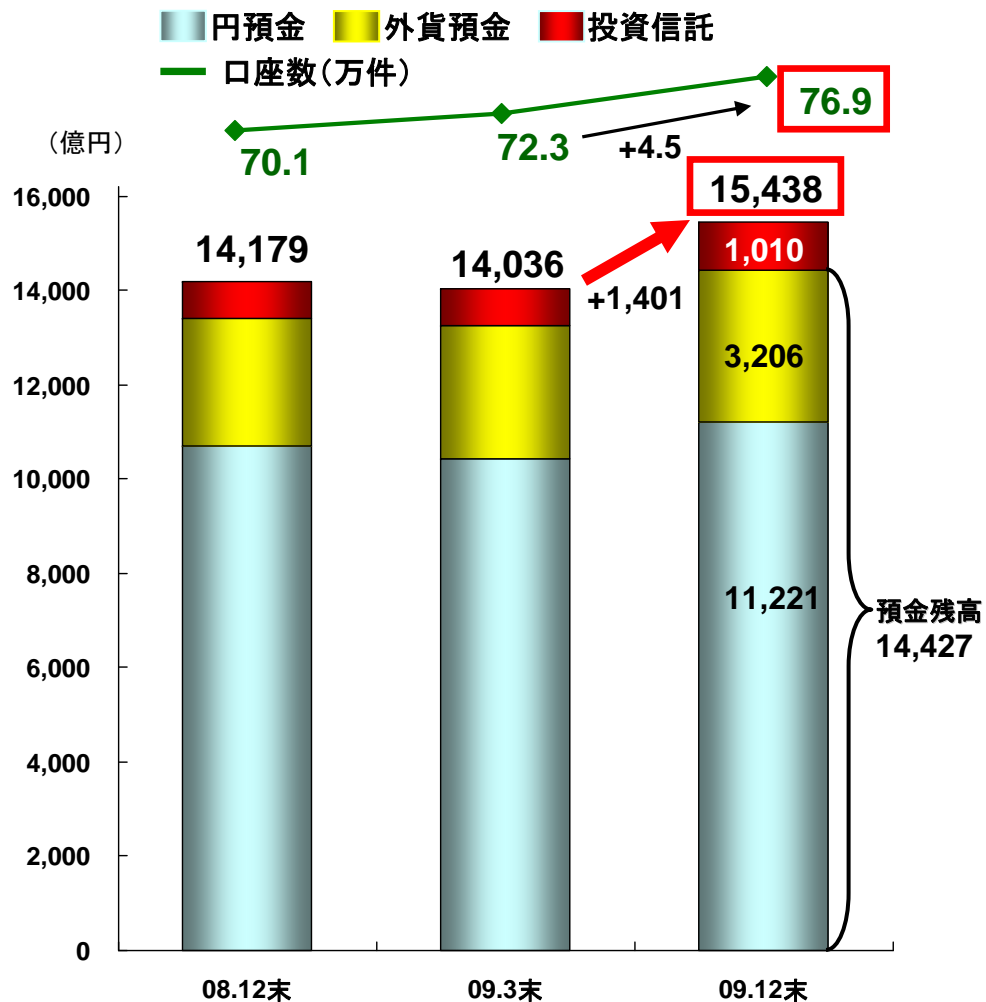
＜ご参考＞資金利鞘の推移(社内管理ベース)



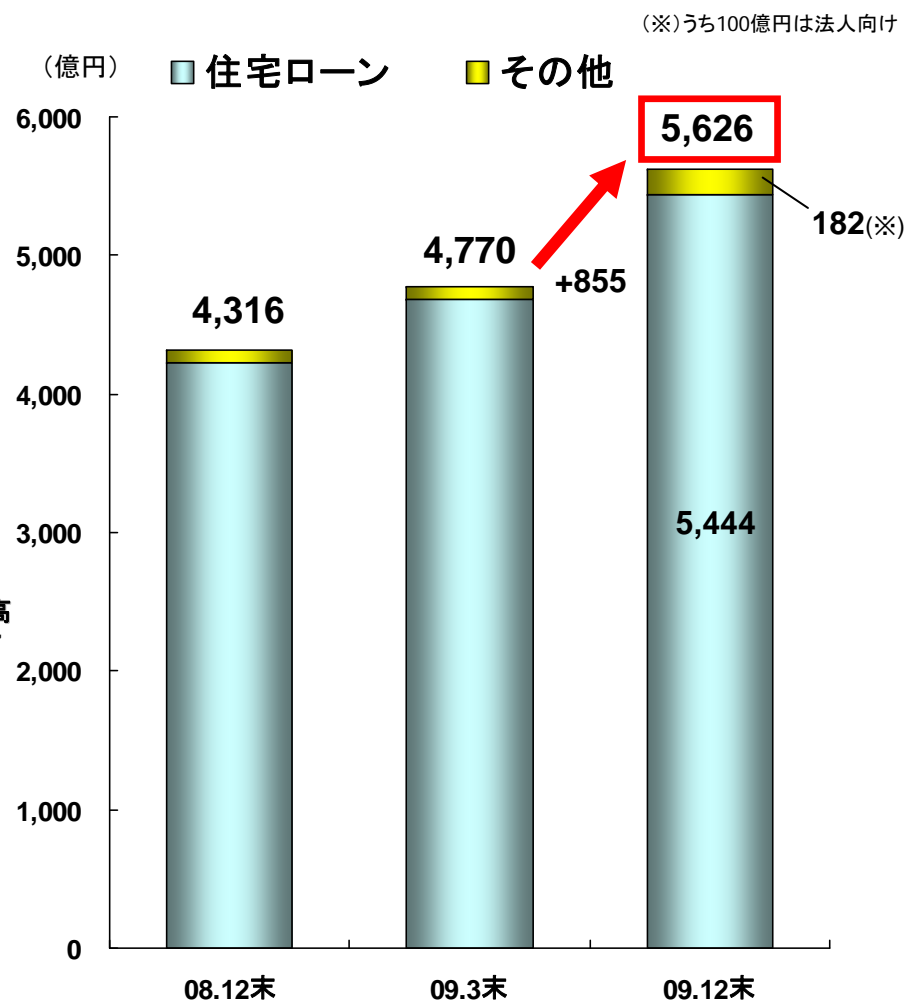
資金利鞘 = 資金運用利回り - 資金調達利回り
資金運用利回りには、その他業務収支に計上されている為替スワップ損益等が含まれております。

ソニー銀行の業績(2)

預かり資産残高(預金+投資信託)および口座数



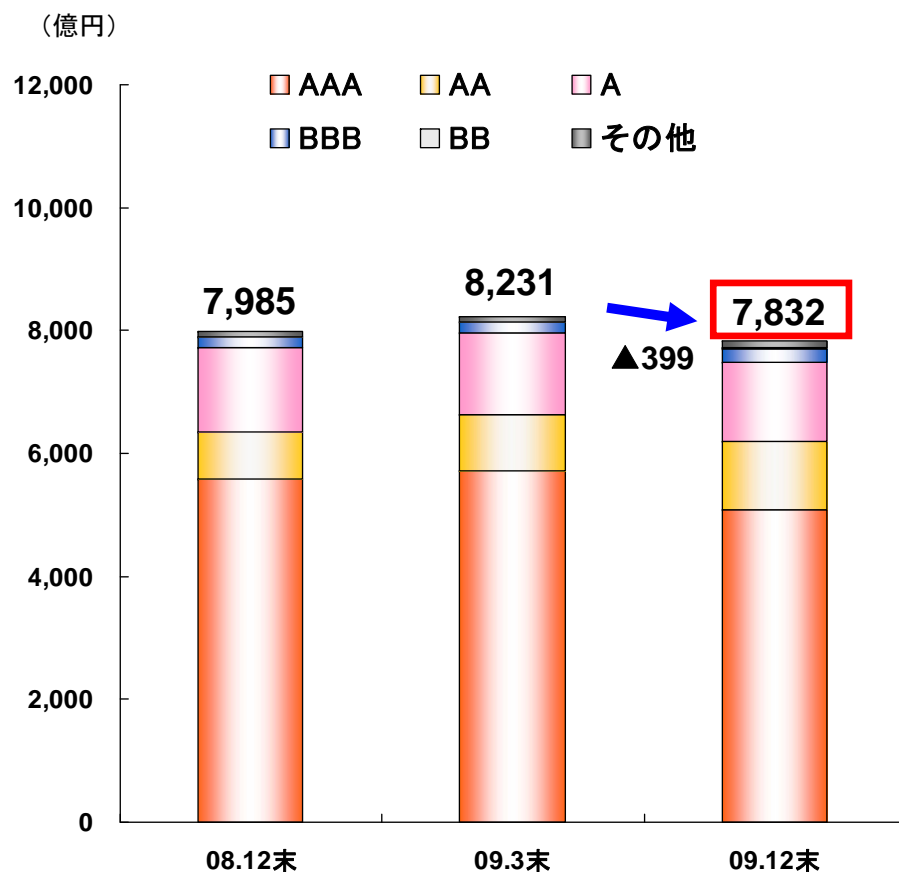
貸出金残高



金額は億円未満切捨て、件数は千件未満切捨て

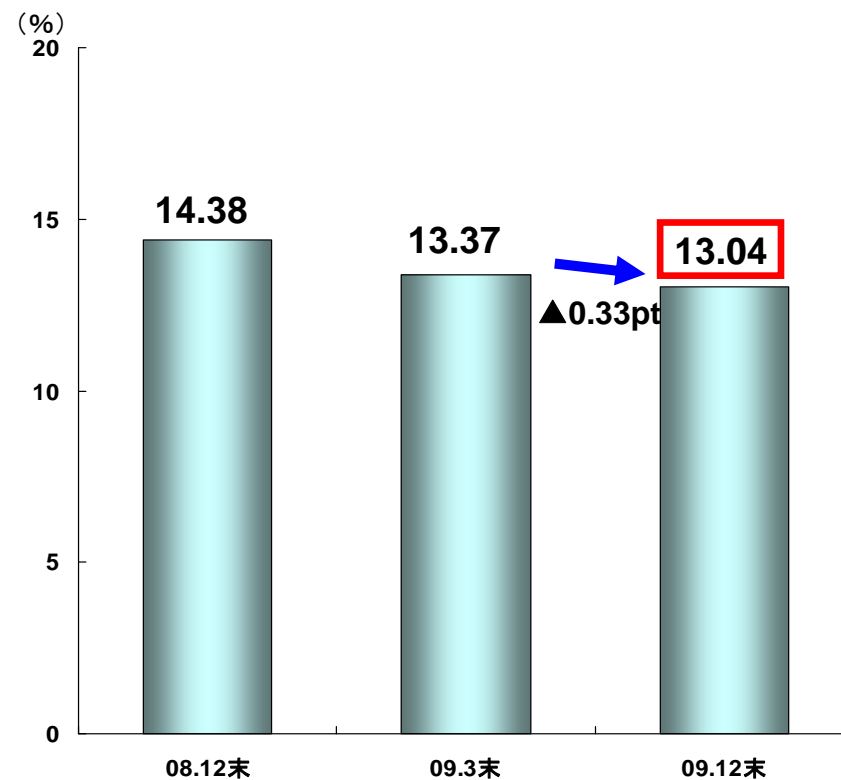
ソニー銀行の業績(3)

格付別の有価証券残高の推移



金額は億円未満切捨て

自己資本比率(国内基準)の推移



※2008年度に、ソニーフィナンシャルホールディングスを引き受け先とする120億円の増資を実施しております。

※平成18年金融庁告示第19号「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」に基づき算出しています。なお、平成21年3月期第3四半期会計期間より「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)の特例(平成20年金融庁告示第79号)」を適用しております。

FY09連結業績予想

(億円 / 実績値の金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示)

	FY09 (前回予想)	FY09[修正] (今回予想)	FY08 (参考)	増減率 FY08 vs FY09(今回予想)
連結経常収益	9,440	9,620	8,603	+ 11.8%
うち生命保険事業	8,520	8,647	7,662	+12.8%
うち損害保険事業	663	678	618	+ 9.6%
うち銀行事業	261	297	333	▲11.0%
連結経常利益	640	810	342	+136.5%
うち生命保険事業	611	773	325	+ 137.5%
うち損害保険事業	20 (変更なし)	20	21	▲8.2%
うち銀行事業	13	21	▲5	—
連結当期純利益	360	450	307	+46.5%

■生命保険事業

第3四半期の業績が前回予想を上回って推移したことに加え、超長期債の購入を推進していく中で、第4四半期も資産運用収益の増加が見込まれるため、業績予想を上方修正。

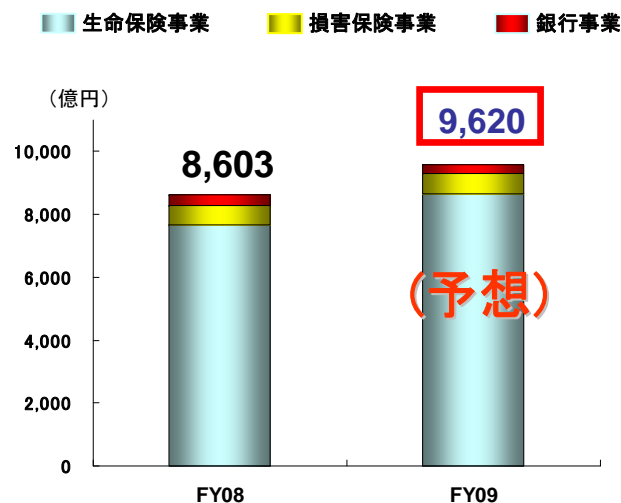
■損害保険事業

第4四半期も自動車保険を中心とした業容拡大が見込まれるため、経常収益を上方修正。ただし、損害率に上昇傾向が見られることから、経常利益は前回予想を据え置く。

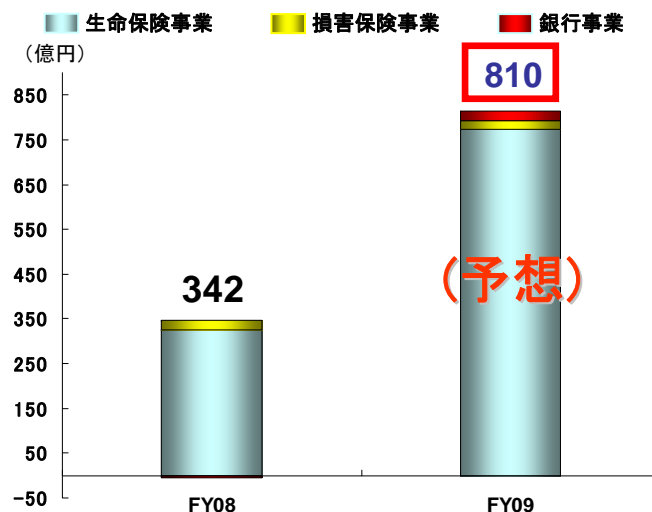
■銀行事業

第4四半期において、市場運用にかかる収益の増加が見込まれるため、業績予想を上方修正。

連結経常収益



連結経常利益



補足資料

その他トピックス(1)

ソニーライフ・エイゴン生命が営業開始

営業開始： 2009年12月1日

資本金： 200億円（資本準備金100億円を含む）

株主： ソニー生命保険 50%

エイゴン・インターナショナルB.V. 50%

取扱商品： 「ウイングロード（変額個人年金保険 受取総額保証型）」および「ヴィクトリーラン（変額個人年金保険 年金原資保証型）」

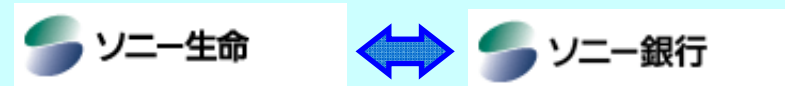
販売状況： 2009年12月1ヶ月間の販売実績・・・ 件数： 107件 / 新契約保険料： 8億1,061万円



ソニー銀行における、ソニー生命による住宅ローンの取り扱い状況

■住宅ローン新規融資実行金額の35%

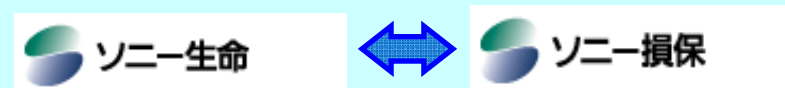
※銀行代理業務取り扱い開始： 2008年1月



ソニー損保における、ソニー生命による自動車保険取り扱い状況

■新規自動車保険契約件数の約6%

※自動車保険取り扱い開始： 2001年5月



その他トピックス(2)

＜2009年度第3四半期以降の主な取り組み＞

- 2009年10月 ソニー銀行、シンジケート・ローン業務に参入
- 2009年10月 1日 ソニー損保、契約手続に関する電子メールの問合せ(平日9:00～17:00受信分)への3時間以内の返信をお約束するサービスを開始
- 2009年10月13日 ソニー損保、「じぶん銀行」の携帯電話ウェブサイトを通じて自動車保険の商品確認と資料請求を可能にするサービスを開始
- 2009年11月 2日 ソニー生命、「優良体・非喫煙者割引特則」の販売を開始
- 2009年12月 1日 ソニーライフ・エイゴン生命、ソニー生命のライフプランナーによる販売を開始
- 2009年12月 7日 ソニー銀行、株式会社エフアンドエムが銀行代理による住宅ローンの取り扱いを開始
- 2009年12月 8日 ソニーライフ・エイゴン生命、東京スター銀行を代理店とする変額保険の販売を開始
- 2009年12月14日 ソニーバンク証券、「CFD取引」サービスを開始
- 2010年 1月21日 ソニー生命、エイゴン・インターナショナル B.V.との合併で再保険会社を設立し、免許登録を完了
- 2010年 2月 1日 ソニー損保、保険開始日が2010年2月1日以降の契約を対象に自動車保険の一部改定(特約新設・保険法改正に伴う約款改定と取扱い変更)を実施



お問い合わせ先:

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社 広報・IR部
TEL: 03-5785-1074

ソニー生命保険株式会社 広報部
TEL: 03-3475-8813

ソニー損害保険株式会社 広報部
TEL: 03-5744-0330

ソニー銀行株式会社 経営企画部 広報担当
TEL: 03-6832-5903

※グループ連結の決算・業績などに関するお問合せはソニーフィナンシャルホールディングスへ、一般および報道関係からの
お問合せで、個別各社の事業に関する場合は各社広報窓口までお願いいたします。